

公益財団法人 千本財団
2018年度事業報告書
(自2019年2月1日 至2019年3月31日)

1. 法人の概況

(1) 設立の経緯等：

この法人は2017年に第二電電株式会社の共同創業者の一人である千本倅生の寄附により設立され、2019年2月1日より公益財団法人として認定された。

(2) 定款に定める目的：

この法人は、大学就学を目指すアジア太平洋各国の成績優秀な学生生徒で、経済的理由により修学困難な者に対して、返済義務の無い奨学金を給付することで、出身国のリーダーとなり国家の発展及び日本とアジア太平洋各国の相互理解の深化に貢献する人材を育成することを目的とする。

(3) 定款に定める事業内容：

- ① アジア太平洋各国の学生生徒に対する奨学金の給付
- ② 奨学金を受ける学生生徒の指導及び育成
- ③ 奨学金を受けた者同士の交流の支援
- ④ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2. 事業の業況

2018年度における事業の概要は次の通りである。

(1) 第1期奨学生への奨学金の支給：

一般財団法人の2018年度に採用した下記3名の第1期千本奨学生に対して月額12万円の奨学金を2019年2月～2019年3月の2カ月間支給した。

(支給総額12万円×3名×2カ月=720,000円)

氏名	国籍	所属校
ヴ キム クアン	ベトナム	千駄ヶ谷日本語学校
タン ブー シェン	マレーシア	公益財団法人アジア学生文化協会
サブリーナ メグミ アハマド	インドネシア	東京日本語教育センター

(2) 例会の開催：

第1期生千本奨学生再認定授与式および大学合格祝賀会を下記の通り開催した。

【日時】2019年3月27日(木) 15:00～16:15

【場所】株式会社レノバ 会議室

【内容】

- ・大学進学オリエンテーション

・奨学生認定証の授与式（更新）

・懇親会（交流会）

（参加者：第1期生3名、千本倅生代表理事、千本祥子評議員、川口順子評議員、伊藤茜事務局長、株式会社レノバの有志5名）

*第1期生の大学進学先は下記の通りである。

氏名	国籍	進学先
ヴ キム クアン	ベトナム	東京理科大学工学部機械工学科
タン ズー シェン	マレーシア	山梨大学工学部コンピュータ理工学科
サブリーナ メグミ アハマト	インドネシア	神奈川大学理学部数理・物理学科

3. 処務の概要

(1) 役員・評議員に関する事項：

■理事

定数：3名以上6名以内

現在：4名

任期：2年（2017年9月27日～2019年6月の定時評議員会の終結まで）

■監事

定数：2名以内

現在：1名

任期4年（2017年9月27日～2021年6月の定時評議員会の終結まで）

■評議員

定数：3名以上6名以内

現在：4名

任期4年（2017年9月27日～2021年6月の定時評議員会の終結まで）

	氏名	所属等
代表理事	千本 倅生	株式会社レノバ 代表取締役会長
理事	小長 啓一	一般財団法人 産業人材研修センター 理事長
理事	橋本 徹	みずほフィナンシャルグループ 名誉顧問
理事	日比谷 潤子	国際基督教大学 学長
監事	中村 亨	日本クリアス税理士法人代表 公認会計士 税理士
評議員	川口 順子	武蔵野大学客員教授
評議員	藤崎 一郎	一般社団法人日米協会会長
評議員	大角 幸枝	日本工芸会正会員 重要無形文化財保持者（鍛金）
評議員	千本 祥子	株式会社フランシス 代表取締役

(2) 会議に関する事項：

理事会

開催年月日	議案事項	審議の結果
2019年 3月6日	(1) 2018年度(公益財団第1期)および2019年度事業計画の件	承認
	(2) 2019年度収支予算の件	承認
	(3) 第1期生の継続採用の件	承認
	(4) 奨学金制度および誓約書の改善案	承認
	①代表理事の業務執行状況の報告	報告
	②奨学生選考委員会の実施報告	報告

4. 業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況

理事の職務執行は、法令及び定款等に基づいて行われ、その職務執行に係る情報は理事会議事録に記載され、その記録の保存・管理は、適正に保存及び管理している。

5. 内閣府への提出に関する事項

提出年月日	内容
2019年3月27日	事業計画書等の提出

附属明細書

2019年度より公1「留学生への奨学金給付および育成事業」の概要について、2019年3月6日の予算承認理事会において、下記の点について変更が承認された。

【給付内容】

(1) 日本語教育機関在籍生 月額9万円

*変更前は月額12万円。その他については変更なし。

2019年6月
公益財団法人千本財団